## 霜降り月

会報No.003 令和7年11月号

### (一社)行田地区労働基準協会

埼玉県行田市忍2-1-8 (行田市商エセンター3階)

**1** 048-553-5300

**6** 048-553-5311

mail kijun@gyoda-rokikyo.com

①令和7年9月4日(木)

全国労働衛生週間説明会を開催!

参加者は52名でした。

行田監督署 岡部署長:挨拶·労働情勢等

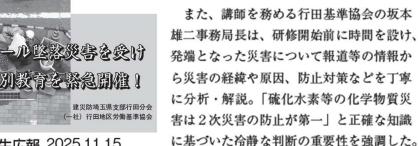
松川監督官:衛生週間について

埼玉産保 「健診後の事後措置をどうしている!|

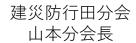
羽生消防署 心肺蘇生·AED実習

②令和7年9月4日(木) 安全衛生部会を開催! 建災防共催開催緊急!酸欠特教等を審議。

③令和7年9月25日(水) 緊急!第2種酸素欠乏症危険作業特別教育! 建災防行田分会と共催にて開催! 参加者は29名でした。 労働調査会の記者取材【記事の抜粋】









労働安全衛生広報 2025.11.15

# 埼玉労働局長奨励受賞(10/8)

●行田地区(加須市内)からは (株)クワバラ・パンぷキン が受賞 埼玉労働局長から祝辞を受けました。



今和7年度

埼玉労働局 安全衛生表彰式 建設事業全工期無災害表彰伝達式 第2種無災害記録証伝達式



和7年10月8日 (水) 午前10時30分 玉労働局 14階雇用保险説明会会場



#### さぁぁ 令和8年度は皆様が受賞しましょう

過去3年労働災害・法違反などがない会員様は、お知らせください。

最

沂

(T)

開

催

1

埼

一労働

か

b

b

#### 【地産保センターの保健指導】(行田市医師会内) ☎048-556-8040

生活習慣病などの病気予防や健康維持・増進を目的として、運動・食事のほか睡眠・飲酒・喫煙などの生活習慣について改善の助言を行います。

保健指導というと「怒られそう」と敬遠されがちですが、実際は対象者の 生活習慣や気持ちに合わせて一緒に改善を目指せるよう考えていくものです。 相談は無料です。ぜひご活用ください。

地産保センターの保健指導は年齢にかかわらずメンタルヘルス等について の相談対応も幅広く実施しています。

### 事後措置保健指導

(地産保センターの保健指導)

健診の種類

根拠法令 **労働安** 

対象者

実施者

事務義務

定期健康診断

労働安全衛生法

すべての年齢層の労働者

事業者

事業者に対する努力義務

#### 特定保健指導

特定健康診査(メタボ健診)

高齢者医療の確保に関する法律

健康保険の被保険者及び被扶養者(40~74歳)

保険者(加入の健康保険組合)

保険者に対する義務

### 埼玉労働局からみなさまへ

- ●詳細は、右記のQRコードから協会HP新着情報をご覧ください。
  - ①労働安全衛生規則の一部を改正する省令等の施行について(周知依頼) 化学物質による健康障害防止のための濃度の基準の適用等に関する技術 上の指針の一部改正する件【2025.9.30】 https://gyoda-ro
  - ②最低賃金広報用電子データ、賃上げ支援策のお知らせ業務改善助成金を一部変更【2025.10.01】
  - ③【12月10日開催】【行田会場】転倒災害防止対策講習会 ワークヒルズ羽生 大会議室 【健康安全課 電話048-600-6206】

埼玉県内の休業4日以上の労働災害は、近年増加傾向にあり、令和6年の休業4日以上の死傷災害発生件数は7,368件で、このうち転倒災害は、1,898件(前年比160件増)と、全体の約4分の1を占めております。

特に50歳以上を中心に転倒による骨折等の労働災害は増加し、加齢とともにその休業日数も長期化する傾向もあり、高年齢者を含むすべての労働者が安全に働くことができる職場環境を実現するため、各事業場が本災害防止に積極的に取り組んでいただくための「転びま宣言!埼玉」を実施しております。宣言を通じて、各事業場で転倒労働災害防止に取り組んでいただきますようお願いいたします。

### 転びま宣言!埼玉

実施要領や参加表明は右記二次元コードからご確認ください。

エイジフレンドリーガイドライン (高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)は こちらの2次元コードからご確認ください⇒





6206**]**